

住民による移送ボランティアを支援

岡田小学校区内 ボランティア移送サービスへ車両貸与

岡田小学校区地区社会福祉協議会では、参加を希望する行政区で住民による送迎サービス「ボランティア移送サービス」を行っています。区域内の有志の住民が、区域内の高齢者をガソリン代程度の実費で市内の病院やスーパーへ送迎します。牛久市社会福祉協議会では、この取り組みを支援するため車両を貸し出しており、12月25日、運営を担当する岡田小学校区地区社協、牛久市社協、牛久市とで納車式が行われました。岡田小学校区地区社協の三村武教会長は「貸していただく車を最大限に活用し、移送サービスをうまく成功させたい」と話しました。



日本語教育のためブラジルへ

JICAボランティア表敬訪問

独立行政法人国際協力機構(JICA)の日系社会シニアボランティアとして1月にブラジルの日本語学校へ派遣された山田公男さんが、12月17日、出国を前に根本市長を表敬訪問しました。



これまで牛久市国際交流協会等で日本語教師としてボランティアに携わってきた山田さんは、「現地の生徒たちの日本語レベルを上げられたら。日本の文化も広めたい」と意気込みを語りました。

素早い判断で人命救助

消防協力者表彰

12月25日、牛久消防署で消防協力者表彰が行われ、鈴木麻里子さん(市内在住)へ感謝状が贈呈されました。信号待ちで停車中の男性が意識不明となり、その後続車として居合わせた鈴木さんが状況に気づき、119番通報と心肺蘇生を行いました。鈴木さんは、「急変したが後遺症もなく、社会復帰されたと聞き、安心しました」と話しました。



寄付 ありがとうございます

●平成30年冬巡業大相撲土浦・牛久場所実行委員会

平成30年冬巡業大相撲土浦・牛久場所実行委員会から牛久市社会福祉協議会に20万円を寄付していただきました。寄付に訪れた同実行委員会の折本明副会長は「今回の地方巡業では牛久市の皆さんにも大勢来ていただき、会場は満員御礼となった。巡業を盛り上げていただいたことに感謝します」と話していました。



▲根本市長に寄附金を手渡す折本副会長
(写真左から2番目)

●ガールスカウト茨城連盟 第27分団

12月27日、ガールスカウト茨城連盟第27分団から「歳末たすけあい募金」として2万円を牛久市社会福祉協議会へ寄付していただきました。これは昨年11月に「うしくWaiワイまつり^{あみ}」で行ったバザーの収益金です。莊司愛美さん(中学1年・13歳)は「自分で売ったお金が誰かの役に立つことがうれしい」と話しました。寄付金は、低所得世帯への見舞金や一人暮らし高齢者のふれあい訪問事業に使われます。





マンホールポストカードで市をPR

郵便局でご当地マンホールポストカードを販売

日本郵便株式会社が、地域振興と新たなお土産として、自治体が設置しているマンホール蓋のデザインを活かした円形の「ご当地マン



ホールポストカード」を1月15日に発売しました。ポストカードは茨城県の9市が参加し、10種類を作成。各市の郵便局でそれぞれ300枚(1枚250円)を地域限定で販売しています。発売を前にした



1月11日、市役所で日本郵便株式会社から牛久市へポストカードの贈呈式を行いました。

1 贈呈された牛久市マンホールポストカード。表面は平成2年より設置している牛久市観光協会のマスコットキャラクター「かっぱのキューちゃん」と牛久沼をあしらったマンホールのデザイン、宛名面には牛久市PRのためのシティプロモーションサイトへつながるQRコードが印刷されています。

2 贈呈式の様子

牛久シャトー継続を求める市民の声

全64行政区とシニアクラブから市民署名の提出

牛久市のシンボルでもある「牛久シャトー」の飲食・物販事業撤退を受け、牛久市区長会および牛久市シニアクラブ連合会が、事業継続を求める市民署名を12月25日、根本市長へ手渡しました。最終的に集まった市民の署名は合わせて2万395人にのぼりました。両会長である柳井会長は「シャトーは四季を楽しみ、親睦を深める場所として市民に親しまれてきた場所です。賑わいがなくなるのではと心配。市にも積極的に関わり継続をお願いしたい」と思いを伝え、根本市長は「牛久のシンボルがこれからも続くようお願いしていきたい」と応えました。



「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会」を盛り上げるために

広報啓発車両(ラッピングカー)、「ラーシク」デザインテント、大会補完施設の便座の寄附

いよいよ今年開催する「いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会」に向け、さまざまな団体から協力が寄せられています。支援を受け、大会成功に向けた気運が高まってきました。

●広報啓発車両(ラッピングカー)

12月17日、有限会社イーペック牛久よりいきいき茨城ゆめ国体の広報啓発車両(ラッピングカー)を寄附していただきました。



●「ラーシク」デザインテント

12月18日、有志ゴルフ団体のグリーンジュースコンペより、牛久市公式キャラクター「ラーシク」をデザインしたテント1張の贈呈式が行われました。



●大会補完施設のトイレに前広便座

12月20日、一般財団法人バリアフリー推進協会から、大会補完施設のトイレへ、前広便座「e-anza」2台を寄附していただきました。この便座は開口部が広く取られているため、排泄障がい者、健常者問わずどなたでも快適に利用することができます。





木の枝にお餅！？

子どもたちが「ならせ餅」を体験

「ならせ餅」は、小正月(1月15日)の前日に、紅白のお餅を木にならせることで、無病息災と五穀豊穡を祈願する、茨城の伝統行事です。1月10日、下根保育園の子どもたちが餅つきとならせ餅作りを体験しました。顔に白い「餅取り粉」をいっぱいつけて、とってもかわいい表情の子どもたち。まるめたお餅を用意したならの木の枝に上手に「ならせ」ることが出来ました。



気持ちを新たに まちを守ります

平成31年牛久市消防出初式

1月5日、中央生涯学習センターで「牛久市消防出初式」を行いました。この出初式は、新年にあたり、火災・災害から市民を守り消防業務の安全な遂行を祈念し、牛久市消防団と牛久消防署合同で毎年行っています。式の第1部では永年勤続団員の功労者表彰などを行い、第2部では各分団長の指揮のもと、出動人員報告、機械器具点検などを行ったあと、牛久市消防団員、牛久消防署員が消防車両34台に乗り込み市内をパレードしました。



花で心を豊かに！花いっぱい運動

ふれあい美花市民の会 平成30年度活動状況

ふれあい美花市民の会では、心豊かな潤いのある「美しい地域づくり街づくり」を目指して、市内23団体と幼稚園・小学校・中学校が一体となり毎年活発に活動しています。今年のチャレンジいばらき県民運動「第46回花と緑の環境美化コンクール」と「第29回牛久市花いっぱい運動コンクール」の審査結果は右の通りです。

また、今年開催する茨城国体に向けて、花で「いきいき茨城ゆめ国体」を応援しています。2017年、2018年と220個のサルビアのプランターの試行栽培をしてきました。23団体の会員が夏から交代で水やりや花がら摘み等のお世話をし、昨年8月と11月に開催されたりハーサル大会会場できれいに咲かせることができました。2019年はいよいよ本番です。450プランターのサルビアが国体会場を華やかに演出する予定です。

◆「第46回花と緑の環境美化コンクール」審査結果

賞名	茨城新聞社長賞
部門	団体・職場の部
団体名	刈谷地区自治会



◆「第29回牛久市花いっぱい運動コンクール」審査結果

賞名	部門	団体の部	学校の部
会長賞		小坂花の会	中根小学校
特別賞		刈谷地区自治会	牛久第一中学校
努力賞		栄西シニアクラブ栄寿会／むつみ区民会／小坂団地「花・仲間・地域作りの会」	ひたち野うしく小学校／第二幼稚園／第一幼稚園
敢闘賞		向台自治会／栄町シニアクラブ長寿会／岡田地域女性団体	神谷小学校

※上記の審査結果は、市ホームページ(文化・スポーツのお知らせ)でも写真入りで紹介しています。



1 第46回花と緑の環境美化コンクールで茨城新聞社長賞を受賞した刈谷地区自治会の花壇

2・3 昨年11月に行われた「いきいき茨城ゆめ国体」軟式野球競技リハーサル大会の会場に飾られたサルビア

「オール牛久」を満喫して「牛久ファン」を増やしたい！

あみプレミアム・アウトレットで開催「ウシクリスマスフェスタ」

12月16日、あみプレミアム・アウトレットで「ウシクリスマスフェスタ」を開催しました。このイベントは、牛久市のブランド向上を目指すシティプロモーションの一環として実施したものです。

当日は、この日のために開発した牛久産の食べ物や、お店同士でお互いの商品を使い美味しい物を作り上げたコラボ商品が登場。また、生産者さんが直接とりたて野菜を販売するなど、顔の見える空間を提供し、まさに「オール牛久」で盛り上げました。会場は販売ブースのほか、子どもも簡単に楽しめるワークショップなども好評で、クリスマス前の買い物に訪れた多くの家族連れで賑わいました。

牛久ファンを増やすため、初めて開催したこのイベント。冬の空の下でも牛久の活気や温かさが感じられるものとなり、訪れた人たちからは笑顔があふれていました。



1



2



3



4

- 1 ワークショップで作った試験管クリスマス
- 2 牛久のお店の方たちや生産者さんが直接販売
- 3 根本市長(写真左端)もお揃いのエプロンをつけて牛久をアピール
- 4 FM-UUによるラジオDJ体験

新春のまちをランナーが快走

第43回牛久シティマラソン

「第43回牛久シティマラソン」が絶好のコンディションの中、1月14日に開催され参加者3,568人が力走しました。当日は参加者に加え、招待選手の谷川真理さん、小森コーポレーション陸上競技部、流通経済大学トライアスロン部・駅伝部のほか、根本洋治牛久市長も参加し、例年同様賑やかな大会となりました。根本市長は5kmの部に出場し、36分53秒で見事完走しました。また最遠隔地からの参加者は北海道からの方。最高齢参加者賞は男性が塚田進さん(牛久市・85歳)、女性が吉田千枝子さん(牛久市・82歳)でした。



1



2



3

- 1 晴天の下、市内を駆け抜けるランナーたち
- 2 車椅子のレースがスタート
- 3 次々にゴールするランナー

※全参加者の結果は市ホームページのスポーツ推進課ページで公開しています。



各種目優勝者 おめでとうございます

◆10km一般

男子	29歳以下	越智 文弥	埼玉医科大学グループ	0:29:57
	30歳代	後藤 毅	茨城陸協	0:32:55
	40歳代	半田 佑之介	STRIDES	0:33:16
	50歳代	松本 善夫	蒲郡クラブ	0:36:35
	60歳以上	生井沢 吉幹	銚田二高教員	0:38:04
女子	29歳以下	原田 紗枝		0:35:31
	30歳代	後藤 由	茨城陸協	0:40:05
	40歳代	篠原 真由美		0:40:41
	50歳代	幸田 昌代	結城RC	0:41:35
	60歳以上	新本 美智枝	茨城マスターズ	0:42:46

◆5km一般

男子	高校生	三瓶 優成	東洋大牛久駅伝部	0:15:14
	29歳以下	中野 正人	日製日立	0:15:21
	30歳代	青木 純	RUNS	0:15:45
	40歳代	渡辺 正博	白岡RC	0:15:56
	50歳代	池田 博	関彰商事(株)	0:18:17
女子	高校生	斎藤 さつき		0:18:01
	29歳以下	黒澤 莉楠		0:17:32
	30歳代	伊豫田 歩		0:19:01
	40歳代	渡邊 由喜	ストライズ	0:19:37
	50歳代	今泉 愛子	阿見アスリートクラブ	0:19:42
	60歳以上	和田 由美子	石岡運動公園RC	0:22:35

◆3km中学生・2km小学生(4~6年生)

中学生	男子	川名 快歩	中根台FC	0:09:38
	女子	篠塚 美来	牛久第一中学校	0:10:45
小学生	男子	木村 快	中沢小	0:07:13
	女子	加藤 来実	東葛RC	0:07:17

◆10km車イス(15歳以上男女)

佐藤 健	コロンビアスポーツ	0:25:28
------	-----------	---------